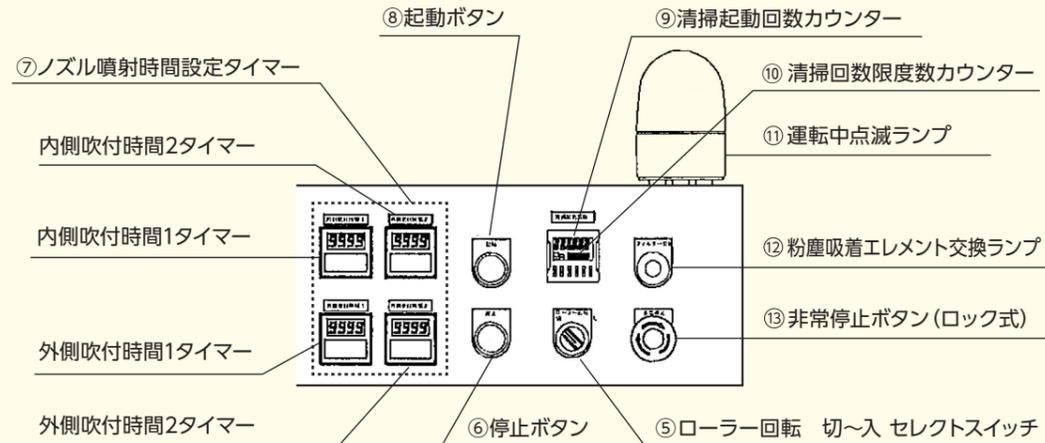


オートマチック エLEMENTクリーナー

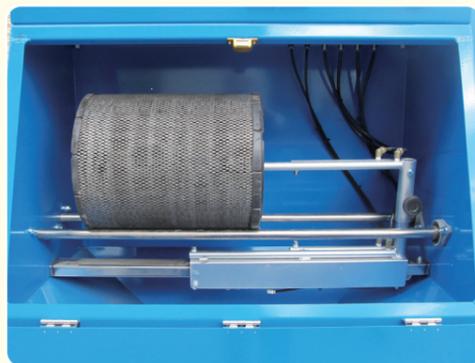
型式:HEC-1000

ELEMENT交換自動停止機能

清掃回数限度数カウンター⑩が75回(基本)になると、粉塵吸着ELEMENT交換ランプ⑫が点灯し自動的に装置が停止します。粉塵吸着ELEMENTを交換してください。
(交換する粉塵吸着ELEMENTは使用済みの物を再利用してください)交換終了で初期状態に戻ります。



■各部実機写真



上部清掃フィルター装着部



下部吸着フィルター装着部

株式会社HOZEN

本社 〒175-0094 東京都板橋区成増1-9-2
TEL.03-3975-2181(代) FAX.03-3975-3491
Eメール info@hozen-gr.co.jp

大阪支店 〒570-0008 大阪府守口市八雲北町3-14-12
TEL.06-6115-9000 FAX.06-6115-9001

大栄営業所 〒287-0225 東京空港交通(株)成田運行事業所内
TEL.0476-73-7557

越谷レイクタウンセンター 〒343-0827 埼玉県越谷市川柳町2-102-1

⚠ 安全に関するご注意

・ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、
正しくご使用ください。

※本カタログに記載した仕様は整備改良のため
予告なく変更することがあります。

2023.05-500-FG

乾式ELEMENT清掃機

型式:HEC-1000

オートマチック ELEMENTクリーナー



**粉塵を
吸い込むことのない
安心安全設計!**

吸着ELEMENTに
粉塵が全て吸着されるので
作業員が粉塵を吸い込む心配は
ありません!!

機能も充実

- 粉塵吸着は、使用済みELEMENTを使用するのでコスト0円!
- ワンタッチで自動洗浄
- 75回(基本)洗浄で自動的にストップ
フィルター交換目安を通知することにより、洗浄効果向上OK
- 異形ELEMENTも手動なら洗浄OK

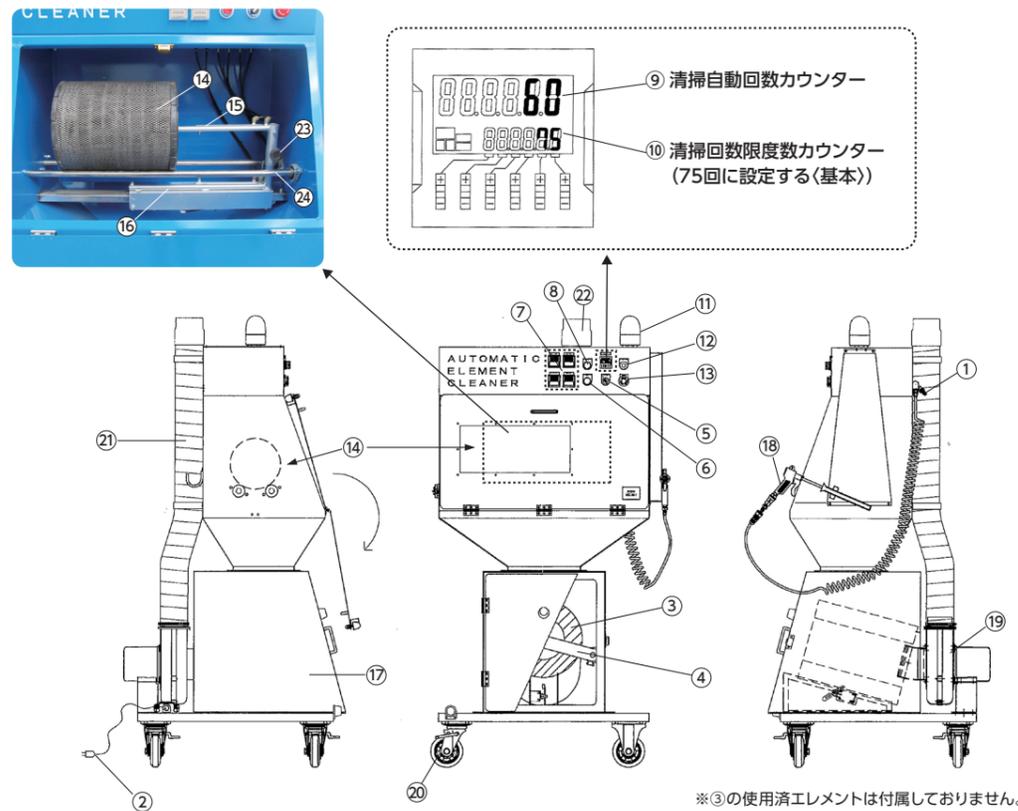
 株式会社HOZEN

<http://www.hozen-gr.co.jp>

オートマチック エlementクリーナー

AUTOMATIC ELEMENT CLEANER 型式:HEC-1000

■各部の名称と構造



※③の使用済Elementは付属していません。

①	エアークラップ	エアークラップを接続します。
②	電源コード(AC100V)	AC100Vの電源に接続します。
③	使用済Element	本体下部に粉塵を吸着するために使用済みのElementを再利用します。
④	粉塵吸着Element押さえ金具	③のElementを固定させます。
⑤	ローラー回転セレクトスイッチ	清掃するElementを回転させます。
⑥	停止ボタン	ボタンを押すと清掃が停止します。
⑦	ノズル噴射時間設定タイマー	清掃時のノズルから噴射するエアの時間を調整することができます(出荷時設定は4個全て1分<基本>)
⑧	起動ボタン	扉を閉めてボタンを押すと自動的に清掃が始まります。
⑨	清掃自動回数カウンター	清掃回数を粉塵吸着Elementの交換目安にできます。
⑩	清掃回数限度数カウンター	清掃回数の限度数を設定することができます。(基本75回)
⑪	運転中点滅ランプ	清掃している時に点灯します。
⑫	粉塵吸着Element交換ランプ	清掃カウンターが75回(基本)になると、ランプが点灯し自動的に装置が停止します。
⑬	非常停止ボタン(ロック式)	異常な時にボタンを押してください。
⑭	清掃するElement	清掃するElementを設置します。
⑮	噴射ノズル 内側	清掃するElementに内側からエアを噴射します。
⑯	噴射ノズル 外側	清掃するElementに外側からエアを噴射します。
⑰	吸着ElementBOX	粉塵吸着Elementが入っているBOXです。
⑱	手噴き用エアガン	異形Elementの清掃や床や壁に付着した粉塵を清掃する際に使用してください。
⑲	ブローファン	吸着するためのファンです。
⑳	自在キャスター(ブレーキ付)	移動する際に使います。
㉑	ダクトホース	吸着されたエアを排出します。
㉒	エア抜き煙突	エアを抜く煙突です。
㉓	回転軸	噴射ノズル内側の回転軸です。
㉔	ローラー回転用シリンダ	洗浄するElementを乗せるシリンダです。

⚠ ※本清掃機は防爆仕様ではありませんので、油脂倉庫内での使用は厳禁です。

■操作方法

起動時

- ① 図面⑭の清掃するElementを図面⑲のローラー回転用シリンダの上のせてください。
- ② 図面③の使用済Elementを、図面⑰の吸着ElementBOXに入れて下さい。粉塵吸着用です。図面④の金具で固定してください。
- ③ 図面①のエアークラップをエアークラップに、図面②の電源コードを電源にそれぞれ接続してください。
- ④ 図面⑤のローラー回転セレクトスイッチを「入」にしてください。
- ⑤ 図面⑩の清掃回数限度数カウンターを75回(基本)に設定してください。
- ⑥ 図面⑨の清掃自動回数カウンターが「0」であることを確認してください。「0」でない場合は、手で「0」にしてください。
- ⑦ 図面⑦のノズル噴射時間設定タイマー4か所を1分(基本)に設定してください(手動)。
- ⑧ 図面⑫の粉塵吸着Element交換ランプ 図面⑬非常停止ボタンはそのままOKです。準備完了です。

通常操作

- ① 図面⑤ローラー回転セレクトスイッチが「入」になっているか確認してください。「切」になっていた場合は、「入」にしてください。
- ② 図面⑭の清掃するElementをセットしてください。図面⑧の起動ボタンを押してください。設定時間が経過したら自動で装置が停止します。清掃済みのElementを出して終了です。運転中は図面⑪運転中点滅ランプが点灯します。

※注意事項

装置にElement交換自動停止機能がありますので75回(基本設定回数)清掃すると自動的に装置が停止します。その時は粉塵吸着Elementを交換してください。交換するElementは使用済みのものを再利用してください。セット終了すると図面⑨の清掃自動回数カウンターが「0」に戻り初期状態になります。自動的に停止するとき図面⑫の粉塵吸着Element交換ランプが点灯します。交換すると減灯します。

異形Elementの洗浄



- ① 洗浄は手動運転になります。
- ② 図面⑤のローラー回転セレクトスイッチを「切」にします。
- ③ 装置の蓋を開けます。
- ④ 洗浄スペースを確保するため、図面⑲の回転軸の中央を持ち、上に持ち上げて図面⑮の噴射ノズル内側を手前に引いてください。
- ⑤ 図面⑱の手噴き用エアガンで洗浄します。(写真参照)
- ⑥ 洗浄終了後、異形Elementを取り出し、図面⑮の噴射ノズル内側を元に戻し、蓋を閉めて図面⑤のローラー回転セレクトスイッチを「入」にします。終了です。

仕様	
名称	オートマチック Elementクリーナー
型式	HEC-1000
本体寸法	W910 x D800 x H1720
本体重量	120kg
適応可能Element	外径200φ~300φ 長さ300mm~500mm
電源	AC100V 単相50Hz/60Hz
エア源	0.6MPa以上